

## 第8回日本フォレンジック看護学会学術集会 ご参加への御礼とご挨拶

澄み渡る空が美しい季節となりましたが、皆様方に置かれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、第8回日本フォレンジック看護学会は、皆様のご理解とご支援のおかげをもちまして無事に閉会することができました。緊急事態宣言延長下での開催でしたが、「難題を踏み越えて生き抜く！」という強い想いで取り組んでまいりました。

お陰様で、全国各地からのご参加があり、開催中だけに限らず、オンデマンドの視聴についても、実践に基づいた学びの多い学会であったと嬉しいお言葉を頂くことができました。また、実践する場面は多様であっても、対象者へのケアリングを探求した先は共通の言葉が抽出されるのだと感動もさせていただきました。

こうした有意義な場・時間を共に創って頂きましたこと、本当に皆様のご協力とご尽力の賜物だと、関係者の皆様に深謝申し上げます。

今後とも、本学会へのご支援、ご協力をよろしく願いいたします。

皆様のご多幸を祈念して、御礼のご挨拶といたします。

敬具

2021年9月吉日

一般社団法人日本フォレンジック看護学会  
第8回学術集会

大会長 鈴井江三子  
実行委員長 藤井ひろみ  
企画・実行委員 一同

